

2 自動販売機・券売機

- 車いす使用者や子どもでも容易に利用できるようにする。

(配慮すること)

《自動販売機》

- ① コイン投入口、操作ボタンおよび取り出し口が、高さ40～120cmの範囲内にあるものとする。
取り出し口については、あまり腰を曲げないで取り出せる位置とする。
- ② 操作ボタンには、商品名と金額を点字表示する。

《券売機》

- ① 券売機の下部に、車いすのフットレストが入るように、高さ65cm程度のスペースを設ける。
- ② コイン投入口、操作ボタンは、高さ120cmを限度とする。
- ③ 操作ボタンには、行き先と金額を点字表示する。
- ④ 券売機まで、必要な視覚障がい者誘導ブロックを設置する。

3 コンセント・スイッチ

- 各種の障がい者が使いやすい構造、位置とする。

(配慮すること)

- ① コンセントの位置は、床上40cm程度とする。
- ② 壁スイッチは、床上100cm程度とし、点字表示をする。また、上下に操作して切り替えるスイッチとする。
- ③ 電灯の引っ張り式スイッチは、下端が床上60cm程度とする。
- ④ インターホンは、上端が床上120cm程度とする。

コンセント・スイッチなどの高さの例

